

東京国立博物館 ニュース

2016 **6-7**展示と催し物案内
第 737 号

2-3 ◆特集「平成 27 年度新収品Ⅰ・Ⅱ」

3 ◆特別公開「新発見！天正遣欧少年使節 伊東マンショの肖像」

4 ◆特別展「古代ギリシャ」

5 ◆特別展「ほほえみの御仏」／特別展「黄金のアフガニスタン」

6 ◆特別展「禅—心をかたちに—」

特別展「平安の秘仏—滋賀・櫛野寺の大観音とみほとけたち」

7-11 ◆総合文化展／11 ◆保存と修理情報③

12 ◆みどりのライオン 教育普及事業

13 ◆トーハクくんのなるほ—トーハク

14-15 ◆イベント&インフォメーション

16 ◆2016 年 6 月・7 月の展示・催し物



人気作品が続々登場
目にも涼しい初夏の作品、揃いました

ぼくたちのプロフィールをおさらいするほ

広報大使に就任しました！



今年は
2回!

特集 平成27年度新収品

I II

昨年度、新たに当館の収蔵品に加わった作品をお披露目します。今年はお寄贈品(I)と購入品(II)の2回! 展示を通じて、文化財収集の成果と意義をご紹介します。

I

5月17日(火)
～
5月29日(日)

本館
特別1室・特別2室

トーハクのワヤンでは珍しい女性キャラクター。鮮やかな色彩が特徴です。(白井克也)

ワヤン・クリ バヌワティ

インドネシア、中部ジャワ 20世紀後半
田枝豪氏寄贈

叙事詩『マハーバーラタ』に登場する美女バヌワティを表した影絵人形ワヤン・クリ。水牛の革・角・骨で作られ、彩色されています。日本でのワヤン・クリ普及に努められた田枝豪氏の収集された作品のうちの1点です。

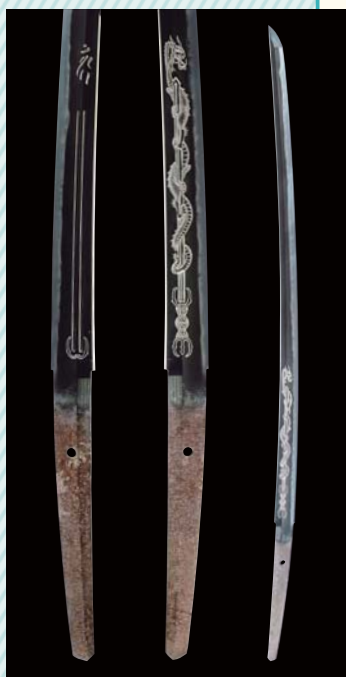


むらの無い地鉄や刃文が作る緻密な美しさは肥前刀の魅力のひとつです。(酒井元樹)

刀

近江大掾忠広 江戸時代・17世紀
ロペール・ビュラヴォア氏寄贈

江戸時代、肥前国では初代忠吉を祖とする刀工の一派が大いに栄え、忠吉の子である近江大掾忠広は元禄6年(1693)に没するまで多くの作品を残しました。この刀は、忠広が得意としたタイプの刃文がみられ華やかです。



腰の辺りに金箔で文様をあらわす截金や彩色が残し、平安時代の雅を伝えます。(西木政統)

菩薩立像

平安時代・12世紀
百瀬治氏・百瀬富美子氏寄贈

平安時代以降、仏像制作自体を善行と捉え、数多くつくられました。それらを「千体仏」と呼び、本作品はその典型的な遺品です。大量制作ながら、穏やかな作風は平安時代後期の特徴を示し、類品との比較から奈良・興福寺に伝わったものとみられます。



新出の山雪画で、龍や周囲の大気を、左右幅で対比させる見事な水墨の技をご覧ください。(山下善也)

双龍圖

狩野山雪筆 江戸時代・17世紀前半
亡久鬼隆一郎相続財産法人寄贈

昇龍と降龍。動と静の対比が劇的な効果をあげ、絶妙な墨の濃淡によって、渦巻状に旋回する風、滞留する雲など大気の変化が表われています。山雪は狩野山楽を継ぐ京狩野の絵師で、迫力あふれる強い個性が魅力です。



(右幅)

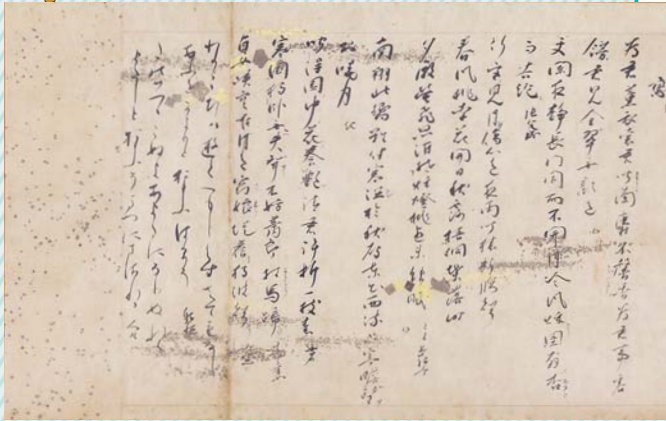
「雨上がりの空のよう」とたとえられる、さわやかな青色が特徴です。(三笠景子)

青磁盤

中国・汝窯
北宋時代・11～12世紀
香取國臣氏・芳子氏寄贈

日本で見いだされた唯一の汝窯青磁の作品です。汝窯は中国・北宋王朝の命によってもうけられた名窯と伝わり、現在日本にはわずか2点しか確認されておりません。本作品は文豪川端康成旧蔵としても知られています。





藤原定信の特徴的な右肩上がりの筆致が見られます。
(恵美千鶴子)

和漢朗詠集卷下断簡 (戌辰切)

藤原定信筆 平安時代・12世紀

平安時代から代々能書として活躍した家系・世尊寺家の藤原定信による『和漢朗詠集』下巻です。もとは一橋徳川家に伝わった卷子本でした。金銀の切箔が散らされた瀟洒な料紙に「恋」の詩歌が書写されています。

II

5月31日(火)
～
7月10日(日)

平成館
企画展示室



蒔絵の他にも珊瑚象嵌や彫金金具を嵌め込むなど様々な技法を交え、豪華に飾っています。(竹内奈美子)

吉野宮蒔絵書棚

江戸時代・18世紀

書棚は、巻子や冊子などの書物を飾る棚です。表面には蒔絵で桜が満開の山水や舎殿、庭園を表わしています。図柄の中には歌文字を散らしており、持統天皇が吉野へ行幸した際、柿本人麻呂が詠んだ歌を主題にしたものです。



舟の屋形の中には姫君と中将がいるはずですが…少々手狭な船室かもしれません。(土屋貴裕)

住吉物語絵巻断簡 鎌倉時代・13世紀

継母からのいじめにより住吉へ逃れた姫君と、長谷観音の夢告と琴の音をたよりに彼女を探し当てた中将のラブロマンス。この場面は物語の終盤、住吉の地で再会した中将と姫君が舟に乗り、都へと帰るシーンです。

伊東マンショって？

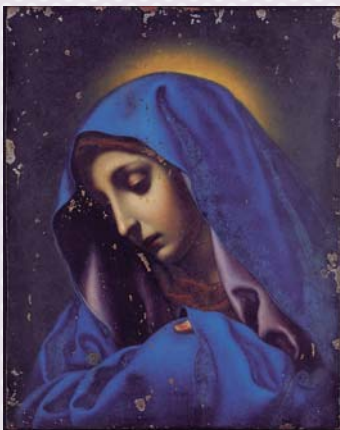
伊東マンショ(1569頃～1612)は日向国都於郡(現・宮崎県西都市)出身。都於郡城主伊東義祐の娘、町上と伊東祐青の子で、豊後国主大友宗麟の遠縁にあたります。天正8年(1580)、イエズス会宣教師ヴァリニャーノが肥前国有馬に設立したイエズス会のセミナリヨに入ると、2年後に大友宗麟の使節として渡欧しました。天正18年(1590)、ヨーロッパから帰国した後は、学院でのキリスト教教育や布教に終生努め、長崎のコレジオにて43歳で亡くなりました。



伊東マンショの肖像

ドメニコ・ティントレット筆
1585年
ミラノ、トリヴルツィオ財団蔵
Fondazione Trivulzio - Milano

使節団がヴェネツィアを訪れた際、元老院がヤコボ・ティントレット(1519～1594)に発注した肖像画で、没後、工房に残されたのを息子ドメニコが完成させたとみられています。左上に「日向王の孫(甥)」などと書かれていたことがX線透過撮影で明らかになっています。



◎聖母像(親指のマリア)

長崎奉行所旧蔵
イタリア 17世紀後期
イタリア人宣教師シドッチ(1667～1714)が携行した聖母像で、「親指のマリア」の愛称で知られます。シドッチを尋問した新井白石(1657～1725)の記録にも「豊後王の子」の話が現れます。



◎天正遣欧使節記

イタリア、レジオ刊行 1585年
使節団のイタリア訪問を速報した冊子。「日向王の孫(甥)ドン・マンショ」が「豊後王フランチェスコ」の名代で、使節の主席として丁寧に迎えられた様子が記されています。

2016年の日伊国交樹立150周年を記念した展示です。世界初公開となる「伊東マンショの肖像」や当館所蔵のキリシタン資料などにより、キリスト教を通じた日伊の交流をご覧ください。

特別公開 新発見！ 天正遣欧少年使節 伊東マンショの肖像

5月17日(火)
～
7月10日(日)

本館7室

特別展

古代ギリシャ

平成館 特別展示室

6月21日(火)～9月19日(月・祝)

ギリシャ共和国からの出品作品だけで構成される、かつてない規模の展覧会。人間と神々の理想の姿を求めた古代ギリシャの美術をご堪能ください。また、現代の社会、文化、芸術のさまざまな側面が、古代ギリシャにさかのぼることも実感されることでしょう。

(白井克也)

2

今年はおリンピック！
ゆかりの作品をチェック

古代オリンピックは紀元前8世紀に始まったともいわれています。ゼウス神への奉納品などから、名誉をかけて競い、理想の肉体を追求したアスリートの姿をしのびます。



競技者像

エレウシス出土
前2世紀後半
アテネ国立考古学博物館蔵

優勝した競技者が、勝利の証であるオリーブの冠を頭に載せようとする姿と考えられます



赤像式バナテナイア

小型アンフォラ ボクシング

アイギナ島出土
前500年頃 アテネ国立考古学博物館蔵

一方の面には勝負がついた瞬間の若者たちが、別の面には戦いの女神アテナが描かれています

3

まさに時空を超えた旅

新石器時代からヘレニズム時代、ローマ時代までを扱い、エーゲ海の島々、ペロポネソス半島、アテネのあるアッテカ、北部のマケドニア王国など、それぞれ時代の文化の中心地から300件以上を展示します。

スペドス型女性像

クフォニア群島か

初期キュラデスII期、シュロス期(前2800～前2300年)
キュラデス博物館蔵

©Nicholas and Dolly Goulandris Foundation- Museum of Cycladic Art, Athens, Greece

キュラデス文明の特徴を示す大理石の女性像。高さ75cmという異例の大型品です

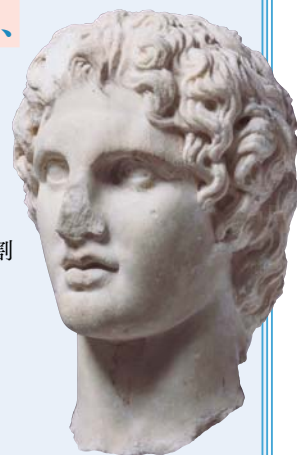


3つのポイントで見どころをチェック

1

ギリシャの名品、
揃えました

ギリシャ共和国の40以上の機関から、それぞれを代表する作品がやってきます。彫刻、モザイク、壺絵、金製品など“本場の本物”が盛りだくさん。9割以上の作品が日本初公開です！



アレクサンドロス頭部

アテネ、アクロポリス出土
前340～前330年
アクロポリス博物館蔵

有名なアレクサンドロス大王が、即位前に一度だけアテネを訪れたときに作られたと思われる肖像です



漁夫のフレスコ画

テラ(サントリーニ島)、
アクロティリ、「西の家」第5室出土
前17世紀 テラ先史博物館蔵

火山灰に埋もれた宮殿で見つかった壁画。海の幸を神に供える人物を表しています

関連イベント

古代ギリシャ展キッズデー

子どものための特別な鑑賞日です。未就学児やベビーカーでの鑑賞も大歓迎！キッズデー限定のギャラリートーク、ワークショップのほか記念撮影コーナーも設置。お子さんのミュージアムデビューや夏休みの自由研究にぴったりです。

日時：7月25日(月) 10:00～15:00(入館は14:30まで)

対象：中学生以下、および同伴の保護者・付添者(小・中学生だけの参加も可)

参加費：中学生以下無料、高校生以上は本展覧会の観覧券が必要(友の会・パスポートも可)、半券不可

*事前申込み不要、人数制限なし。

*詳細は展覧会公式サイトをご確認ください。

*当日は、総合文化展(平常展)はご覧いただけません。

*当日は、常設ミュージアムショップ、レストランはご利用いただけません。

【開催概要】主催：東京国立博物館、ギリシャ共和国文化・スポーツ省、朝日新聞社、NHK、NHKプロモーション/企画協力：東映/後援：外務省、駐日ギリシャ大使館/協賛：あいおいニッセイ同和損保、竹中工務店、日本写真印刷、三菱商事/観覧料：一般1,600円(1,400円/1,300円)、大学生1,200円(1,000円/900円)、高校生900円(700円/600円)/*(*)内は前売/20名以上の団体料金。中学生以下無料 *障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください) *前売券は6月20日(月)まで、東京国立博物館(窓口、開館日のみ)、展覧会公式サイト、主要プレイガイドにて販売。/お問合せ：ハローダイヤル 03-5777-8600 /展覧会公式サイト：<http://www.greece2016-17.jp/>

*特に記載のあるものを除き、画像はすべて ©The Hellenic Ministry of Culture and Sports- Archaeological Receipts Fund

国宝 半跏思惟像
飛鳥時代・7世紀 奈良 中宮寺門跡蔵

速報!!

日韓外交正常化50周年記念 特別展

ほほえみの御仏

はんか しゆいぞう
—二つの半跏思惟像—

本館特別5室

6月21日(火)～7月10日(日)

日本と韓国、それぞれを代表する仏像がトータルに登場！
展示は日韓両国から1体ずつ。この2体がともに展示されるのは、今回が初めてです。本展を通じて、古代から続く両国の交流の歴史を顧みてはいかがでしょうか？

【開催概要】主催：日韓半跏思惟像展示実行委員会、東京国立博物館、韓国国立中央博物館、NHK／観覧料：一般1,000円（900円）、大学生700円（600円）、高校生400円（300円）＊（ ）内は前売・20名以上の団体料金。中学生以下無料 ＊障がい者とその介護者1名は無料（入館の際に障がい者手帳などをご提示ください） ＊前売券は5月20日（金）～6月20日（月）、東京国立博物館正門チケット売場（窓口、開館日のみ）、主要プレイガイドにて販売／お問合せ：ハローダイヤル 03-5777-8600／
展覧会公式サイト：http://hankashiyui2016.jp/

(部分)

韓国国宝78号 半跏思惟像
三国時代・6世紀 韓国国立中央博物館蔵
写真：韓国国立中央博物館

この作品を見よ！

おとこたち
熱き研究員の熱きオススメ！

いよいよ会期も後半戦に入る「黄金のアフガニスタン」展。
今号では、担当研究員が「これだけは絶対！」というオススメ
作品をご紹介します。

井上研究員オススメ！

その造形に込められし
海への憧れを見よ！

うかなそうしゅうきえんけいばん
魚装飾付円形盤

ベグラム出土 1世紀

円盤の中央にはギリシア神話に登場する怪物、
ゴルゴン（メドゥーサ）、その周りには多数の魚
などがいます。注目すべきは、その魚たちのヒレ
などが動くことです。まるで生きているかのような
動きとからくりは、隣に展示したレプリカでご
確認ください。



小野塚研究員オススメ！ 不敵なる天使のほほ笑みを見よ！

もんみみみみ
キューピッド文耳飾

ティリヤ・テヘ出土 1世紀

かわいらしい子どもの姿が表現されたイヤリン
グ。彼の得意げな表情は必見です。小さな作品
ですが目を凝らしてご覧ください。金の棒を曲げ
て作られており、キューピッドも身体を反らせて
います。このような特徴の耳飾は、古代ギリシア
の金細工職人が得意としたものです。



特別展

黄金のアフガニスタン

HIDDEN TREASURES FROM THE NATIONAL MUSEUM, KABUL

～守りぬかれたシルクロードの秘宝～

表慶館

4月12日(火)～6月19日(日)

三田研究員オススメ！

威厳ある神の左足を見よ！

ゼウス神像

左足断片

アイ・ハヌム出土 前3世紀
流出文化財保護日本委員会
保管

隆起した指の充実感が、力強い
神の姿を感じさせる左足の
断片。アイ・ハヌムという古代
都市遺跡の神殿から発見さ
れたものです。アフガニスタ
ンを襲った内戦のさなか、不
法に国外へと持ち出され、日本に渡ってきました。今回の特別展を契機として母
国へと返還されます。



【開催概要】主催：東京国立博物館、アフガニスタン・イスラム共和国情報文化省、産経新聞社、フジテレビジョン／後援：外務省、駐日アフガニスタン・イスラム共和国大使館／特別協力：文化庁、東京文化財研究所、文化財保護・芸術研究助成財団、日本・アフガニスタン協会／協賛：ダイハツ工業、ヤマザキナビスコ／協力：ナショナル・ジオグラフィック、日本通運、損害保険ジャパン日本興亜、大伸社、Galaxy／観覧料：一般1,400円（1,100円）、大学生1,000円（700円）、高校生600円（300円）＊（ ）内は20名以上の団体料金。中学生以下無料 ＊障がい者とその介護者1名は無料（入館の際に障がい者手帳などをご提示ください）／お問合せ：ハローダイヤル 03-5777-8600／
展覧会公式サイト：http://www.gold-afghan.jp/

臨済禪師1150年
白隠禪師250年遠諱記念

特別展

禅

—心をかたち—

平成館 特別展示室

10月18日(火)～11月27日(日)

本展は、①鎌倉時代から江戸時代にかけての日本における禅の歴史を文化財の展示を通じて大づかみにたどる第1～3章、②仏像、仏画、茶の湯、水墨画、障壁画など、禅宗寺院に花開いた禅の美術を楽しむながらご覧いただく第4～5章、という5章構成になります。禅は地味ではありません。青磁の茶碗や、華やかな金地の襖絵もあります。ご期待ください。(救仁郷秀明)

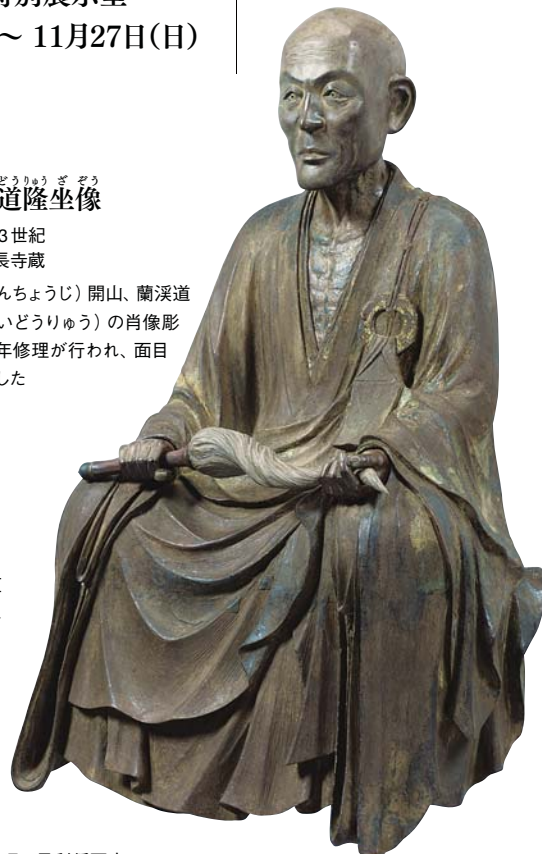
禅の美、
オールスターで
展開します

◎蘭溪道隆坐像

鎌倉時代・13世紀

神奈川・建長寺蔵

建長寺(けんちょうじ)開山、蘭溪道隆(らんけいどうりゅう)の肖像彫刻です。昨年修理が行われ、面目を一新しました



◎達磨像

白隠慧鶴筆

江戸時代・18世紀

大分・萬壽寺蔵

縦2メートル近い大画面に巨大な顔、圧倒的な眼力を直に感じてください



◎油滴天目

中国・建窯

南宋時代・12～13世紀

大阪市立東洋陶磁美術館蔵

油滴の最高傑作といわれる名品。足利将軍家ではこうした唐物が高く評価されました



(部分)

◎南禅寺本坊小方丈障壁画のうち 群虎図

狩野探幽筆

江戸時代・17世紀

京都・南禅寺蔵

場面替えあり ※この場面は前期(10月18日(火)～11月6日(日))

小方丈の襖を駆け回る虎たちの中でも有名な水呑みの虎。舌先から水音が聞こえてきそうです

開催概要 | 主催:東京国立博物館、臨済宗黄檗宗連合各派合議所、日本経済新聞社/お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600 / 展覧会公式サイト: <http://zen.exhn.jp/>

関連イベント

記念講演会 事前申込制

「滋賀・樺野寺の仏像をめぐって」

日時:10月15日(土) 13:30～15:00(13:00開場予定)

講師:丸山士郎(特別展示長)

会場:平成館大講堂

定員:380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

聴講無料(ただし本展覧会の観覧券が必要。使用済みの半券でも可)

申込方法:往復はがきの「往信用裏面」に、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記までお申し込みください。

*1枚のはがきで最大2名の申込可。2名の場合は、それぞれの氏名を必ず明記してください。

申込先:〒150-8551 東京都渋谷区渋谷1-3-9 東海堂渋谷ビル3F ユース・プランニング センター内「平安の秘仏」展 記念講演会係

申込締切:9月5日(月) 必着



◎十一面観音菩薩坐像

平安時代・10世紀 滋賀・樺野寺蔵

10世紀の作品らしい、迫力と穏やかさがともにみられる本尊です

開催概要 | 主催:東京国立博物館、樺野寺、読売新聞社/協賛:日本写真印刷/協力:日本通運/後援:TBSラジオ/観覧料:一般1,000円(900円)、大学生700円(600円)、高校生400円(300円)* ()内は前売・20名以上の団体料金。中学生以下無料 *障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください) *前売券は7月15日(金)～9月12日(月)、東京国立博物館正門チケット売場(窓口、開館日のみ)、展覧会公式サイト、主要プレイガイドにて販売/お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600 / 展覧会公式サイト: <http://hibutsu2016.com/>

特別展

平安の秘仏

らくや The Hidden Buddha of Rakuyaji Temple, Shiga

滋賀 樺野寺の大観音とみほとけたち

本館特別5室 | 9月13日(火)～12月11日(日)

滋賀県甲賀市にある樺野寺は、最澄が延暦寺建立のため材木を求めて訪れ、樺の木で彫った仏像を安置したことに始まるといわれます。現在の本尊は10世紀半ば頃につくられた秘仏の十一面観音菩薩坐像ですが、頭と体を一本の木から彫り出しながら高さが約3メートルもある巨像で、木にまつわる伝承にふさわしい威容です。この展覧会はその本尊をはじめ、樺野寺に伝わる重要文化財の仏像20体すべてを寺外でご覧いただく初めての機会となります。(丸山士郎)

本館 日本に会う

本館特別 2 室

見えないものに迫る！

「美術のうら側探検隊」

親と子のギャラリー

7月5日(火)～8月28日(日)

見えている部分だけが美術のすべてじゃない！ 美術作品にも表があれば裏もあります。今回の親と子のギャラリーは普段見ることのできない「うら側」に注目し、作品がもっている情報をより深く探検する企画です。絵画の裏側や仏像の内部、はたまた反射した光の中に文字が浮かび上がる魔鏡など、トータルでも行うことが極めて少ない展示方法を通じて、かくれた部分のおもしろさを引き出します。また会場にはペンライトや模型も設置。自分の目と手を使ってさらなる日本美術の魅力を発見しに来ませんか？

(三田寛之)



難波屋おきた

喜多川歌麿筆

江戸時代・18世紀

展示期間：8月2日(火)～8月28日(日)

両面摺りにより、1枚の紙に後ろ姿も表わしたためずらしい作品です

本館 9 室 能と歌舞伎

お笑い好き必見！
むかしのお笑いのツボ探し

「狂言の面・装束」

6月21日(火)～8月7日(日)



狂言面 うそぶき

江戸時代・18世紀

何を演じたのでしょうか？

答えはこのページの下をチェック！

室町時代や江戸時代には、「狂言」というお笑い芝居がありました。へんてこな顔をしたお面をつけたり、男性が女装をしてひょうきんなおかみさんになったり、猿や狐といった動物や神様も登場して、人間たちとけんかしたり、だましあつたりしました。昔の日本人は、日々の暮らしをおもしろおかしく演じた下駄バタ劇を見て、大笑いしていたのです。だから「狂言」に使われたお面や装束には、明るくてのびのびとした、ユーモラスな表現が見られます。私たちのご先祖の笑いのツボを、狂言の面や装束の中に見つけてみませんか？

(小山弓弦葉)

本館 11 室 彫刻

トータルハクの仏像のエース、登場！

重文 菩薩立像

7月24日(日)



菩薩立像

鎌倉時代・13世紀

見る角度を変えると、瞳と唇のツヤがいつもリアルに迫ります

お顔をよくご覧下さい。瞳と唇がウルウルしていませんか？ これは、薄く削った水晶板をはめて彩色したもので、「玉眼」などと呼ぶ技法です。鎌倉時代以降、「生身仏」つまりこの世に現れた「なまみの仏」に対する信仰が流行し、仏像に現実感を醸すための様々な工夫が凝らされました。肌の色を、金属質な光沢の金箔ではなく、金粉を膠で溶いた金泥で表したのも、輝きながらも人肌らしさを求めていることでしょう。右足を踏み出してこちらに歩み寄るような、仏の「リアル」をぜひご体感ください。

(西木政統)

本館 14 室

精巧なミニチュアの世界
一世を風靡した象牙彫刻をたどる

特集「根付と置物」

象牙彫刻の伝統

6月7日(火)～7月31日(日)

牙彫藤原鎌足像

島村俊明作

明治25年(1892)

シカゴ・コロンブス世界博覧会事務局
米国で開催されたシカゴ・コロンブス
世界博覧会に出品された作品です

小犬牙彫根付

線刻銘「蘭亭」

江戸時代・18世紀

郷誠之助氏寄贈

小犬の表情やポーズをリアルに表現しています



象牙を彫刻することを「牙彫」といい、牙彫の置物像は、幕末期に流行した精巧な牙彫根付の伝統から、発展したものととらえられます。象牙彫刻は当時来日した欧米人を中心に人気が高まり、明治前期には牙彫置物が輸出工芸の花形となつて、一時は彫刻の世界が象牙で真っ白になったといわれるほど流行しました。明治期の牙彫置物の多くは欧米に渡り、日本国内に伝わったものは稀少ですが、当館には当時の万国博覧会に出品された力作が残されています。江戸時代から現代まで続く、象牙彫刻の伝統と展開をご覧ください。

(竹内奈美子)



—6/12 日

南蛮胴具足

安土桃山～江戸時代
16～17世紀

胴は舶来の南蛮胴になっ
て製作されたもので、随所
に優れた技巧がみられます

4 茶の美術

6/7 火 — 9/11 日

呉州赤絵花弁文鉢

中国・漳州窯 明時代・17世紀
呉州赤絵は、鮮烈な赤色で桃山期よ
り茶の湯の世界で人気を博しました



—6/5 日

黄瀬戸草花文平鉢

美濃
安土桃山～江戸時代
16～17世紀
広田松繁氏寄贈
穏やかな土味は黄瀬戸の
大きな魅力。和食の器と
していまも人気を誇ります



本館 ⑤ 室

武士の装い
—平安～江戸

本館 ④ 室

茶の美術

3 -3

禅と水墨画 —鎌倉～室町

6/21 火 — 8/7 日

◎李白観瀑図

惟肖得巖賛 室町時代・15世紀
個人蔵

室町時代に盛んに描かれた
李白観瀑図の現存最古の遺品です



—6/19 日

雨中山水図

愚谿右慧筆
南北朝時代・14世紀
しっとりとした雨中の
風光を粗放な筆づか
いで活写しています



3 -2

宮廷の美術 —平安～室町



6/21 火 — 8/7 日

鼠草紙

江戸時代・18世紀
清水寺で出会った鼠と姫君の
カップル。その恋のゆくえは
いかに？

(部分)

入口

本館 ①① 室

日本美術のあけぼの
—縄文・弥生・古墳

本館 ①② 室

仏教の興隆
—飛鳥・奈良

本館 ② 室

国宝室

—6/12 日

◎元暦校本万葉集

平安時代の万葉集写本。
能書による寄合書きの
ため、写本のなかでも特
に貴重なものです



2 国宝室

6/14 火 — 7/24 日

◎遺告 良源筆

平安時代・天禄3年(972)
京都・廬山寺蔵

比叡山中興の祖・良源が病床
で書いた遺言状の草稿。加筆
訂正などが著しく、必死に記し
た様子がうかがわれます



—6/19 日

◎住吉物語絵巻

鎌倉時代・13世紀

琴の音をたよりに、主人公が姫君を探し出す
鎌倉時代のラブロマンス



(部分)

3 -1

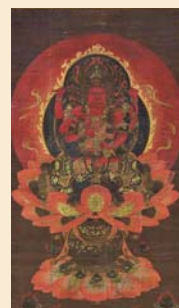
仏教の美術 —平安～室町

6/21 火 — 8/7 日

茶吉尼天像

室町時代・16世紀

日本で成立した白狐に乗った
三頭の異形神は、強力な呪
力を期待して誕生した姿とい
えます



—6/19 日

愛染明王像

南北朝時代・14世紀
金泥盛り上げの装飾
など華やかな愛染明
王像です



日本美術のあけぼの —縄文・弥生・古墳

—5/29 日

埴輪 挂甲の武人

群馬県高崎市箕郷町
上芝古墳出土
古墳時代・6世紀

挂甲に身を固め武人
が大刀を抜く瞬間を
捉えた人物埴輪です



5/31 火

12/11 日

◎埴輪 盛装女子

群馬県伊勢崎市
豊城町横塚出土
古墳時代・6世紀

上着にスカートを着た大陸風な
ツーピース姿の女子像です

1 -2

仏教の興隆 —飛鳥・奈良

—6/19 日

誕生釈迦仏立像

飛鳥時代・7世紀
矢野鶴子氏寄贈

お釈迦さまの誕生を表わした仏像。
小さくかわいらしい姿に注目！



6/21 火 — 8/7 日

如来立像

飛鳥時代・7世紀

法隆寺献納宝物で唯一の
木彫像(クスノキ製)。光
背用の鉄の支柱も制作当
初のものです





7

屏風と襖絵

— 安土桃山・江戸

7/12 火 — 8/7 日



江戸初期の狩野派に注目、山水画の名品をご覧ください。

○山水図屏風

狩野探幽筆
江戸時代・17世紀
西脇健治氏寄贈
狩野探幽の壮年期、水墨山水の成功例です
(部分)

— 7/10 日

特別公開

「新発見! 天正遣欧少年使節 伊東マンショの肖像」
「伊東マンショの肖像」のほか、「親指のマリア」で知られる「聖母像」などのキリシタン関連資料も展示します。○聖母像(親指のマリア)
長崎奉行所旧蔵
イタリア・17世紀後期

→本誌3ページ参照

5

6

武士の装い — 平安～江戸

6/21 火 — 9/4 日

◎太刀 銘 貞真 鎌倉時代・13世紀
(財)雲州三谷家明徳会寄贈

肥後・久留米藩の有馬家に伝来。刀身は備前・福岡一文字派の刀工、貞真の作です

梨地龍膽車紋蔭絵系巻太刀
(◎太刀 銘 貞真の格)
江戸時代・17～18世紀
(財)雲州三谷家明徳会寄贈本館 7 室
屏風と襖絵
— 安土桃山・江戸本館 6 室
武士の装い
— 平安～江戸

8 - 1

暮らしの調度

— 安土桃山・江戸

— 7/31 日

◎染付龍騰文提重

青木木米作 江戸時代・19世紀
笠置達氏寄贈

文様は、中国・明時代後期の万暦年間(1573～1620)の青花に倣ったものです



蛇籠千鳥蒔絵硯箱

江戸時代・18世紀
広田松繁氏寄贈
流水と蛇籠をクローズアップした図案は、当時人気の光琳風本館 8-1 室
暮らしの調度
— 安土桃山・江戸

8 - 2

書画の展開

— 安土桃山・江戸

— 6/19 日

赤壁賦

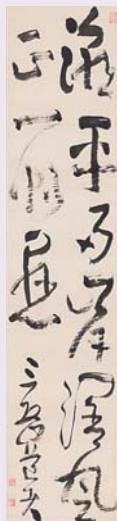
巻菱湖筆
江戸時代
天保10年(1839)
竹田悦堂氏寄贈
「幕末の三筆」の一人
巻菱湖の端正な隷書の作品です

6/21 火 — 8/7 日

◎松鋳古寺図

田能村竹田筆
江戸時代・天保3年(1832)頃

友人である頼山陽(らいさんよう)の依頼で制作、山陽逝去の報を受け鎮魂歌となった名作です



唐詩 五言二句

池大雅筆
江戸時代・18世紀
久世民榮氏寄贈
画家として知られる大雅は、奔放な書風が印象に残る書家でもあります

9

能と歌舞伎

— 6/19 日

女性役の「唐織」と男性役の「厚板」のデザインを比べてみてください。

唐織 萌黄地花唐草菱葉模様

江戸時代・17世紀
シックな色調、典雅な有職(ゆうそく)風の連続模様は、慶長期に特有のデザインです

6/21 火 — 8/7 日

面の表情や装束のデザインからその喜劇的な特色を紹介します。

肩衣 藍麻地鳥居杉木立模様

江戸時代・19世紀
鳥居を背中いっぱい染めた大胆なデザインです本館 9 室
能と歌舞伎本館 10 室
浮世絵と衣装
— 江戸

10

浮世絵と衣装

— 江戸

【浮世絵】

— 6/5 日

藤や燕子花など夏を迎える季節にふさわしい作品を展示します。

○水中の亀

葛飾北斎筆 江戸時代・19世紀
水の揺らめきと亀の姿に興味がかれます

【衣装】 — 6/19 日

春から初夏の季節に合った杜若・桐・牡丹・鉄線模様の小袖を中心に展示します。

小袖 黒輪子地遠州模様

江戸時代・19世紀 野口真造氏寄贈
江戸時代初期の茶人・小堀遠州(こぼりえんしゅう)が好んだ名物裂の模様をデザイン

6/21 火 — 8/7 日

帷子(麻製の夏の単仕立の衣装)や、涼しげなガラス製の櫛・簪・簪を展示します。

帷子 黒紅麻地

扇面雪輪手宮秋草模様
江戸時代・17世紀
真夏の衣料に、あえて秋草や雪の模様で涼を誘う趣向です

6/7 火 — 7/10 日

紫陽花や雨など梅雨の季節を感じさせる作品を展示します。

見立小野道風

鈴木春信筆
江戸時代・18世紀
柳の枝に飛びつこうとする蛙を見る美人を描いています

7/12 火 — 7/31 日

七夕、花火、納涼などを描いた夏らしい作品を展示します。

両国花火 喜多川歌麿筆

江戸時代・18世紀
江戸の夏、隅田川の納涼船がシルエットで描かれています

東洋館

アジアを旅する

東洋館 5室
「中国の染織」

キラキラ光る編まれた刺繍

打敷 五彩緞子縫合せ草
花文様編繡

7月24日(日)

さまざまな色の絹織物をパッチワークにした華やかな打敷。「打敷」は、寺院において供物や仏具などを並べる机や基壇の上に敷くテーブルクロスのようなものです。鎌倉時代から室町時代にかけては、中国から舶載された染織品を用いることが好まれました。地紋様を織り出した絹織物である緞子には、明時代に流行した草花文が一つひとつ刺繍されていますが、この刺繍技法にご注目ください。目を凝らしてみただくと、文様の内部が網目になっている、その内側に金箔が輝いているのが見えます。これは編繡といい、清時代には途絶えてしまふ、明時代特有の刺繡技法です。



(部分)

これは編繡といい、清時代には途絶えてしまふ、明時代特有の刺繡技法です。

(小山弓弦葉)



打敷 五彩緞子縫合せ草花文様編繡

中国 明時代・16世紀

糸を編みこみながら文様の形を作り出す、特殊な刺繡技法を用いています

東洋館 8室
「中国の書跡」

幕末の文人コレクション

「市河米庵旧蔵の
中国絵画・書跡」

5月31日(火)〜7月18日(月・祝)



(部分)

楷書紺紙金字妙沙經 明神宗筆

中国 明時代・万暦29年(1601) 市河三兼氏寄贈

米庵は26歳でこの帖を入手してから、数百回も臨書をしたといひます

市河米庵(1779〜1858)は、儒者・漢詩人として名高い市河寛斎の長子。儒学を父や林述斎・柴野栗山に学び、書は長崎に遊学し、清の胡兆新に学びました。20歳の時に書塾を開き、巻菱湖・貫名海屋とともに幕末の三筆と並称されます。日本や中国の書画・拓本・古器物・文房具などの収集家としても名高く、自ら『小山林堂書画文房図録』を刊行しました。それらの大半は明治年間に米庵の子孫により帝室博物館に寄贈され今日に至っています。江戸時代の文人コレクションの奥深さをお楽しみください。(富田淳)

東洋館 10室
「朝鮮の陶磁」

上品な「翡色」の美しさ

青磁蓮唐草文水注

10月23日(日)

朝鮮半島において高麗時代・12世紀につくられた青磁の水注です。高麗ではこのような青磁は「翡色」と呼ばれて貴人のあいだで珍重されました。青磁生産は、汝窯や越窯など中国の技術を取り込んで10世紀の頃よりさかんになりましたが、12世紀の作品はもともと華やかで洗練された姿をしています。「新収品展Ⅰ」にも展示されている(本誌2ページ参照)ほぼ同時期の中国・北宋の汝窯青磁と比べると、釉は透明度が高く、色は落ち着いた青緑色をしています。無文で釉色、釉調を追究した中国の青磁に対し、高麗青磁は繊細な線刻文様を施したり、貼付け文や透かしで装飾を施したりする傾向がみとめられます。

(三笠景子)



青磁蓮唐草文水注

朝鮮 高麗時代・12世紀

中国の汝窯青磁と同じ時代につくられた朝鮮半島の貴重な青磁水注です

東洋館 10室
「朝鮮の仏教美術」

寺院を飾ったさまざまな文様

「百済の文様磚」

5月24日(火)〜11月13日(日)



山水鬼神文磚

韓国扶余郡窺岩面出土
三国時代(百済)・6〜7世紀

想像上の鬼神ですが、腰に現実世界の帯金具と同様の装飾があります

磚とは、建物で用いたレンガを意味します。韓国扶余郡窺岩面では1937年に文様磚が多量に見つかりました。発掘してみると、30枚ほどの磚が列をなして9メートルにわたって地面に敷かれていました。百済の寺院の跡と推定されています。

当館ではこのとき出土した8種類の文様磚のうち、5種類(蟠龍文、鳳凰文、渦雲文、山水鬼神文、蓮花鬼神文)を所蔵しています。今回、5種類すべての文様磚を展示します。

これらは、本来、つなぎ合わせて寺院の壁を飾っていたものが、窺岩面で再利用されたと考えられています。(白井克也)

法隆寺宝物館

宝物に浸る

平成館

考古で遊ぶ

●平成館 考古展示室

ハンスオンとあわせてご覧ください！

埴輪 犬

通年展示

動物埴輪には主に鳥形や哺乳類形のものがありますが、いずれも人間社会と深い関係の動物に限られることは埴輪を考えるうえで重要です。犬は古くから人類のパートナーでした。この犬も鈴付の首輪を着け、舌を出す愛くるしい姿に見えますが、よく見ると尻尾をきりりと巻き、牙をむいて興奮した猟犬を表しています。犬形埴輪の多くは猪形埴輪とセットで、なかには狩人形の埴輪が伴う例もあります。狩猟は古代から為政者の重要な儀礼で、この



埴輪 犬

群馬県伊勢崎市大字境上武士字天神山出土
古墳時代：6世紀
鈴付の首輪の愛らしい姿ですが、実は獲物に吠えかかる猟犬です

写真右下：考古展示室の組立て式埴輪ハンスオンです

写真左下：内側には手のあとが見えます

埴輪も狩猟儀礼を表現した埴輪と考えられます。このたび作られた考古展示室の「埴輪 犬ハンスオン」では、CTスキャナーによる調査をもとに、内面に埴輪製作時の手の動きや工具の痕跡(製作技法)を再現しています。かわいらしい外面とともに、1500年前の製作者(埴輪工人)の「手触り」を感じていただければ幸いです。(古谷毅)



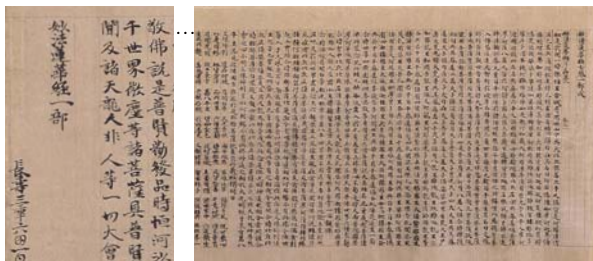
●法隆寺宝物館 第6室

年代・筆者がわかる貴重な法華経

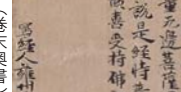
国宝 細字法華経

5月24日(火)～7月18日(月・祝)

鳩摩羅什が訳した7巻本の法華経を1巻にまとめた唐時代の細字経です。防虫のために黄蘗で染めた麻紙に墨界を引き、1紙56行、1行32字で書写しています。本文は、やや背が低めの細字とはいえ、端麗で力強い筆法ですが、後半は次第に行書体になります。巻末には、則天文字(唐の則天武后の時の制字)の「年」「月」「日」を交えて書いた奥書があり、長寿3年(694)に長安の李元恵が書写したことがわかります。碧玉を嵌め込んで荘厳した撥型の軸首や、二つ



割りした香木の内側をくり抜いた経筒は、7～8世紀の製作と思われる。本経は、草卒の間に書いており、あるいは携行用とも考えられますが、唐経のなかで書写年代と筆者が明らかな完存する遺品としてきわめて貴重です。(高橋裕次)



●細字法華経

唐時代・長寿3年(694)
聖徳太子が中国より将来した経として「御同胞経」とも呼ばれています

1000年後の未来に パトンタッチ！

保存と修理情報

35

文化財を災害から守る ―スイス最新型の文化財救援設備・BERCE「ベルス」

当館の所属する国立文化財機構では、東日本大震災の際に行った文化財救援活動を受け、平成26年に文化財防災ネットワークという事業を立ち上げました。今後危惧される大規模災害に備え、国立博物館等7つの施設が協力してさまざまな取組みを行っています。特に当館では被災文化財の修復方法や保管環境、研修や国際連携を通じた予防について研究を進めています。

災害から文化財をいかに守るか。その先進事例を学ぶべく、今年3月、新たに開発された文化財救援設備BERCE「ベルス」についてスイス・ジュネーブ市で調査して来ました。

(井上素子)

されています。

こうした世界の先進事例を参考に、日本の防災ネットワークでも災害時の文化財救助に必要な設備・研修について考えていきます。



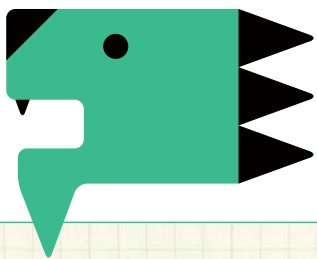
消防用トラックに乗せて文化財レスキューに向かいます



消火活動や洪水で濡れた書物から水を吸い取る給水紙等がぎっしり入っています



BERCEは市内中心部に2機設置。各地に分散する文化施設に素早く到着するための工夫です



みどりのライオン

みんなで楽しむ教育スペース
EDUCATION CENTER 教学中心 교육센터

教育普及事業

ART
1

知る楽しみ、学ぶ喜び

講演会・ギャラリートーク・ガイダンス

講演会

月例講演会「中国の漆工の歴史」

日時:6月18日(土) 13:30～15:00

講師:猪熊兼樹(出版企画室主任研究員)

7000年にも及ぶ中国漆工の歴史・技法・意匠について解説します。

月例講演会「国宝・餓鬼草紙と六道の美術」

日時:7月30日(土) 13:30～15:00

講師:土屋貴裕(平常展調整室主任研究員)

お盆の季節。迷いや苦しみに満ちた六道めぐりの旅へと出かけてみましょう。
旅の始まりは国宝「餓鬼草紙」に描かれた餓鬼道の世界です。

*いずれも会場は平成館大講堂、定員380名(先着順)、
聴講無料(ただし当日の入館料は必要)、開場は開始の30分前。

ギャラリートーク

経塚出土の瓦経

日時:6月7日(火) 14:00～14:30 平成館考古展示室

講師:井出浩正(考古室研究員)

経塚に埋納された経典は、紙以外の素材でも残されているのをご存知でしょうか。経塚出土の珍しい経典や関連作品をご紹介します。

伊東マンショの肖像と日伊交流 *関連展示:本誌3ページ

日時:6月28日(火) 14:00～14:30

本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

講師:瀬谷愛(保存修復室主任研究員)

1585年にヴェネツィアで描かれた「伊東マンショの肖像」と天正遣欧少年使節、その後の日伊交流について、スライドを見ながらお話しします。

中世日本の絵画と蘇軾

日時:7月5日(火) 14:00～14:30

本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

講師:救仁郷秀明(列品管理課長)

中世日本の禅僧が敬愛し、絵に描き表した中国の文人、蘇軾についてお話しします。

百済の文様磚 *関連展示:本誌10ページ

日時:7月12日(火) 14:00～14:30 東洋館10室

講師:白井克也(考古室長)

うずまき、鳳凰、龍など、磚(レンガ)に表されたさまざまな文様をご紹介します。

海北塚式須恵器について

日時:7月26日(火) 14:00～14:30 平成館考古展示室

講師:河野正訓(考古室研究員)

昭和30年代に、古墳時代の年代研究の基準として広く学会に知られるようになった「海北塚式須恵器」についてご紹介します。

ART
2

五感を使った美術体験

ワークショップ・ツアー

事前申込制 [ウェブサイトフォーム]

ファミリーワークショップ

「からだが動くエビを作ってみよう」

からだが本物のように動く金属の置物「自在置物」は、とても高い技術がなければ作れません。どうやって作ったのかを探る人気プログラムです。力を合わせ、家族でひとつ、エビの自在置物を作ってみましょう!



こまかい作業に四苦八苦...

日時:7月23日(土)・24日(日) いずれも13:00～17:00

場所:本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

対象:小学生およびその保護者

定員:各回10組(応募者多数の場合は抽選)

参加費:無料(ただし、大学生以上は当日の入館料が必要)

申込方法:当館ウェブサイトフォームでお申込みください。

申込締切:いずれも7月7日(木) 必着

*インターネットからのお申込みができない方は、お電話でお問い合わせください。TEL:03-3822-1111(代) 教育普及室「自在エビ」係

ART
3

あなたの鑑賞をサポート

ボランティアによる事業

事前申込制 [往復はがき、ウェブサイトフォーム]

アートスタジオ

「根付作り」

本館10室と高円宮コレクションの根付を見学した後に、焼くとかたまる樹脂でできた粘土で根付を制作します。完成品はお持ち帰りいただけます。

日時:①8月7日(日) ②9月4日(日) いずれも13:30～15:30

会場:本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

対象:①小学3年生～中学生(保護者の見学可) ②高校生以上

定員:各回20名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費:無料(ただし、大学生以上は当日の入館料が必要)

申込方法:当館ウェブサイトフォームか往復はがきでお申込みください。往復はがきの場合には、「往信用裏面」に(1)参加者全員(2名まで)の氏名・ふりがな・学年、(2)参加者の郵便番号・住所(2名の場合は、それぞれの住所)、(3)代表者の電話番号、(4)保護者が一緒の場合は保護者の人数を、また「返信用表面」に代表者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記申込先にお送りください。

申込締切:①7月11日(月) 必着 ②8月8日(月) 必着

申込先:〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館ボランティア室①「8月7日根付作り」係、

または②「9月4日根付作り」係

*「東洋館シアター」とは、東洋館TNM&TOPPANミュージアムシアターのことで。

*事前申込プログラムにお申込みいただいた方には、当落に関わらずご連絡します。実施日の3日前までに受講可否の返答がない場合は、

通信トラブルの可能性もありますので、各申込先に電話でお問い合わせください。TEL:03-3822-1111(代)

*各種催し物にご応募の際に提供いただいた個人情報は、当該の目的のみ使用させていただきます。終了後はすみやかに破棄します。



トーハクくんの なるほーく

SPECIAL

祝 広報大使就任!

「アズマヒロシ」って誰だほ?

おさらい!

「トーハクくん」&「ユリノキちゃん」

この春から、トーハクくんとユリノキちゃんは東京国立博物館の「広報大使」に就任します。本誌をはじめ、さまざまな場所で活躍中の2人ですが、「本名」があることはご存知ですか? この機会に私たちの愛してやまないキャラクターをもう一度ご紹介します。

トーハクくん

トーハクくんは、当館の顔ともいえる「埴輪 踊る人々」の一族です。いたずら好きですぐに調子になってしまいがちですが、元気で好奇心旺盛、何よりトーハクが大好きです。



埴輪 踊る人々

埼玉県熊谷市野原字宮脇
野原古墳出土
古墳時代・6世紀
～12月11日(日)
本館1室にて展示



トーハクくん(本名: 東 博)

10月8日生まれ(5歳)
出身地: 埼玉県熊谷市野原古墳
特技: ダンス
好きなもの: はにわクッキー

ユリノキちゃん

トーハクくんが「ボケ」担当ならば、ユリノキちゃんは「ツッコミ」担当。勉強熱心で頭の中にはトーハクの情報がいっぱいまっています。本館前にある当館のシンボルツリー「ユリノキ」の妖精です。

本館前のひときわ大きな木がユリノキ。
5月頃、ミドリとオレンジのきれいな花が咲きます。



ユリノキちゃん(本名: ノキ ユリ)

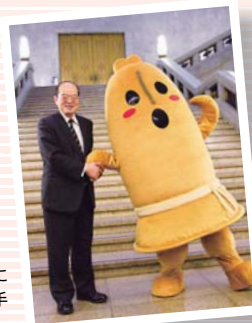
10月9日生まれ(7歳)
出身地: 東京都台東区上野公園
特技: 書道
苦手なもの: カエル

「広報大使」ってなにをするの?

特別展の開会式などトーハク内でのイベント時に登場するほか、トーハクのアピールのために館外への出張も!? トーハクをますます盛り上げるべく、力を合わせて今まで以上に頑張ります!

また、広報大使就任を機に、トーハクくんとユリノキちゃんは名刺をもつことになりました。裏面には2人のひとり言やヒミツが!? 姿を見かけたら気軽に「名刺ください!」と声をかけてください。

トーハクくんは、キゲンがいいと名刺だけでなく、好物の「はにわクッキー」をくれることもあるかもしれません。



広報大使就任記念に
銭谷トーハク館長と固い握手



名刺のうら側のデザインは、2人合わせて8種類。さらに広報大使就任記念、トーハクくんのサイン入りのレア名刺も?



んふ〜。ボクたちのミリオクわかってくれたほ?

…トーハクくん。館長と並んだら、思ったより大きいのね。

お、オトナのジジョーをほじくらないでほしいんだほ!

ふふふ。私たち、頑張りますので応援してくださいね。

初夏東博寄席

日時:6月5日(日) 開演13:30 開場13:00 会場:平成館大講堂
出演:金原亭馬生、金原亭馬治、金原亭馬玉、金原亭馬久、柳家小春
料金:2,000円(全席自由)

*当日は公演のチケットで総合文化展をご覧いただけます。
*チケットは当館正門チケット売場、およびローソンチケットにてご購入いただけます。

お問合せ:東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270

*月曜日～金曜日の9:30～17:00(土日・祝休日は除く)

*チケットのお求め方法、並びにイベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。

資料館への案内について

展覧会や作品に関する図書や写真資料を閲覧できる資料館。表慶館北側の通路からお入りいただけますが、これまで順路や入口がわかりづかったため、案内板などの設備を大幅に改めました。入口の扉はガラス扉にとり替え、ロビーにはバナーを立てて閲覧室へのルートをわかりやすくしました。東京国立博物館の所蔵品や特別展についてより詳しく調べたい、資料を探したいという際に気軽に立ち寄りください。開室は月曜～金曜の9:30～17:00(資料閲覧の請求・コピー受付は16:00まで)です。

*資料館のみをご利用の方は、西門(通門)よりご来館ください。



自慢のフレンチトーストは単品1,058円(税込)



自慢のフレンチトーストは単品1,058円(税込)

「法隆寺宝物館1階「ホテルオークラ ガーデンテラス」リニューアルオープン!

法隆寺宝物館1階のレストラン「ホテルオークラ ガーデンテラス」が3月15日(火)にリニューアルオープンしました。お食事メニューに加え、カフェメニューがさらに充実!テラス席もありますので、ご観覧の合間にぜひ立ち寄りください。

休館・閉室情報

下記の展示館・レストランを一時閉室・休館しています。

表慶館:当面の間(特別展・イベント開催時を除く) [展示環境整備のため]

黒田記念館:6月13日(月)まで休館

東洋館別棟1階 ホテルオークラレストラン ゆりの木:5月23日(月)～6月6日(月)

本館特別4室:当面の間、展示を休止します。

東京国立博物館 ファミリーコンサート

クラリネットのみの珍しい編成でお届けする、東京クラリネット・クワイアーのファミリーコンサートも今年で14回目になりました。親しみやすい楽曲を予約不要・入場無料(入館料別途)で演奏しますので、お気軽にお立ち寄りください。小さなお子さんももちろん大歓迎です!

日時:6月19日(日)

①開演13:00 開場12:30

②開演15:00 開場14:30

会場:平成館ラウンジ

出演:東京クラリネット・クワイアー(演奏)、稲垣征夫(指揮)

曲目:Jos. シュトラウス:ポルカ・マズルカ「野ばら」op.201(稲垣征夫編曲)、J. シュトラウスII:ワルツ「酒、女、歌」op.333(稲垣征夫編曲)、Jos. シュトラウス:ポルカ・シュネル「アイスケート」op.261(稲垣征夫編曲)、E.E. バグレイ:行進曲「国民の象徴」(磯崎敦博編曲)ほか

*各回ごとに演奏曲を変更する予定です。

料金:無料(ただし、当日の入館料が必要) 定員200名(先着順)*事前予約不要

主催:東京国立博物館、東京クラリネット・クワイアー

協賛:上野のれん会、東京国立博物館ミュージアムショップ

*イベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。



昨年のコンサートの様子



稲垣征夫氏

東京国立博物館賛助会員募集のご案内

東京国立博物館では賛助会制度を設け、当館の活動を幅広くご支援いただいております。賛助会員よりいただいた会費は、文化財の購入・修理、調査研究・総合文化展・施設整備等の充実にあてております。どうか賛助会の趣旨にご理解ご賛同をいただき、ご入会くださいますようお願い申し上げます。

入会日より1年(入会月の翌年同月末日まで)有効。

◎年会費

〈団体〉プレミアム会員 1,000万円以上

特別会員 100万円(1口)

維持会員 20万円

〈個人〉プレミアム会員 100万円以上

特別会員 20万円/維持会員 5万円

◎主な特典

- 特別展の内覧会にご招待
- 東京国立博物館ニュースの送付

◎申込方法

当館窓口のほか、当館ウェブサイト(クレジットカード決済)、銀行振込で随時受け付けています。

◎お問合せ

東京国立博物館総務部 賛助会担当
電話 03-3822-1111(代)

東京国立博物館賛助会員 2016年5月13日現在

特別会員 団体

日本建設工業株式会社 様	凸版印刷株式会社 様
株式会社 コア 様	公益財団法人 東芝国際交流財団 様
大日本印刷株式会社 様	日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社 様
毎日新聞社 様	日本ロレックス株式会社 様
株式会社 大林組 様	サロンドソネット 様
朝日新聞社 様	株式会社 ミュージアムスタイルカフェ 様
株式会社 ホテルオークラエンタープライズ 様	株式会社 みずほ銀行 様
株式会社 ミロク情報サービス 様	一般財団法人 東京国立博物館協会 様
読売新聞社 様	
三菱商事株式会社 様	

個人

プレミアム会員	高橋 守 様	岡田 博子 様	高橋 静雄 様
岩間 良孝 様	小澤 桂一 様	白井 生三 様	田中 千秋 様
	上久保のり子 様	津久井 秀郎 様	小西 時也 様
特別会員	棚田 良豊 様	川邊 祐勝 様	清川 勉 様
辻 泰二 様	長谷川 英樹 様	神道 豊 様	中 望 様
谷川 紀彦 様	池田 孝一 様	神通 豊一 様	三井 遠雄 様
佐久間 基晴 様	木村 剛 様	永久 幸範 様	坂崎 貴司 様
田中 将介 様	観世 あすか 様	石川 公子 様	吉田 靖 様
林 秀彦 様	星 望 尚 様	西田 実香 様	松本 雅彦 様
	渡辺 章 様	永岡 康宏 様	篠田 喜弘 様
維持会員	稲垣 哲行 様	友里 紀子 様	片山 正紀 様
木村 則子 様	飯岡 雄一 様	東野 治之 様	伊藤 喜雄 様
高木 聖鶴 様	高瀬 正樹 様	竹下 雄吉 様	渡邊 雪絵 様
伊藤 彦彦 様	坂井 俊彦 様	野澤 智子 様	佐藤 禎一 様
飯内 匡人 様	寺浦 信之 様	飯田 浩一 様	細川 要子 様
服部 悦子 様	高木 美華子 様	池谷 正夫 様	錦 賢志 様
岩沢 重美 様	吉原 知良 様	靑 素一郎 様	秋元 文子 様
高田 朝子 様	古屋 光夫 様	靑山 道夫 様	土師 昭三 様
齋藤 京子 様	根田 穂美子 様	木谷 順一郎 様	上塚 建次 様
齋藤 邦裕 様	松本 澄子 様	木村 則子 様	鏡 賢志 様
和泉 美子 様	是常 博 様	高梨 兵左衛門 様	野口 圭也 様
佐々木 芳絵 様	上野 孝一 様	渡久地 ツル子 様	波瀾 雪絵 様
藤原 紀男 様	北山 嘉立 様	汐崎 浩正 様	佐藤 禎一 様
中川 俊光 様	山田 泰子 様	平井 千恵子 様	田中 榮二 様
関谷 徳衛 様	柴田 陸子 様	秦 芳彦 様	山口 隆司 様
			原 一之 様

維持会員 団体

株式会社 三冷社 様	株式会社 東京芸術 様
株式会社 東京美術 様	日本通運株式会社 美術品事業部 様
株式会社 安井建築設計事務所 様	株式会社 ナガホリ 様
株式会社 ナガホリ 様	松本建設株式会社 様
株式会社 古美術数本 様	謙慎書道会 様
近代書道研究所 様	日本畜産興業株式会社 様

株式会社 東京書芸館 様	インフォコム株式会社 様
学校法人 大勝院学園 様	有限会社 システム設計 様
株式会社 インターネットインシアティブ 様	株式会社 小西美術工芸社 様
有限会社 ギャラリー・竹柳堂 様	株式会社 育伸社 様
株式会社 モリサワ 様	アミ開発有限会社 名古屋支店 様
山田 翠谷 様	長嶋 益子 様
関木 章 様	富山 仁美 様
荒口 大志 様	鶴 寛秀 様
柳村 衛 様	高山 真行 様
榎澤 剛志 様	渡辺 婦美 様
小日向 志乃 様	鈴木 泉奈 様
松原 達郎 様	今村 正 様
佐藤 貴士 様	雲 彰 様
横田 隆義 様	供田 扶美 様
新保 幸男 様	福武 正廣 様
山田 伊知郎 様	竹内 和世 様
中野俊介 様	岡野 一昭 様
井出 宗則 様	伊藤 彰信 様
土屋 和彦 様	小林 浩和 様
碓田 榮一 様	加藤 正叙 様
加納 幸人 様	蔵口 真理 様
林 和人 様	宮下 雅博 様
清水 透石 様	川上 宗雪 様
野本 陽代 様	田代 雅彦 様
佐藤 倫子 様	昆 政彦 様
福藤 美香 様	田中 伸夫 様
谷山 慶子 様	高橋 薫 様
青内 英一 様	清田 志郎 様
樋口 順一 様	佐野 淑子 様
吉永 喜代子 様	中村 光宏 様

光村図書出版株式会社 様	全日本空輸株式会社 様
株式会社 資生堂 様	株式会社 清光社 様
株式会社 グラスバウアー・ジャパン 様	有限会社 アトリエ・エビス 様
株式会社 ユナミス 様	一般社団法人 学士会 様
キッコーマン株式会社 様	公益財団法人 書道芸術院 様
公益社団法人 創玄書道会 様	アズビル株式会社 様
朝陽書道会 様	セコム株式会社 様
一般社団法人 書芸文化院 様	株式会社 ニッセイコム 様
株式会社 精養軒 様	株式会社 植秀園 様
株式会社 都市環境企画 様	金剛株式会社 様

小野 透 様	小野 泰子 様	杉浦 礼子 様	安齋 末来 様
菅野 良子 様	田中 三伊 様	薄井 美香 様	庄司 浩 様
中島 米治郎 様	黒河 英俊 様	向山 裕子 様	三宮 信秀 様
田中 久丸 様	鈴木 健之 様	上島 啓彦 様	伊吹 啓子 様
神田 靖男 様	岩本 みち子 様	梅田 光昭 様	大貫 健司 様
森本 晃生 様	廣瀬 敏章 様	長井 真理 様	茂出 敏雄 様
石飛 博光 様	堀川 佳津美 様	酒井 良哲 様	井田 悦郎 様
清原 真里 様	北田 俊也 様	山神 英司 様	佐々木 裕明 様
角田 保行 様	瀧本 篤 様	横田 恭三 様	和田 文彦 様
平尾 佳淑 様	幸元 幸雄 様	田中 真知子 様	中井 健二 様
三浦 基広 様	中山 安弘 様	高田 明典 様	萩原 美恵子 様
金光 真佐一 様	野田 和佳子 様	高野 成子 様	石井 延隆 様
田辺 修一 様	水田 涉子 様	田頭 敦子 様	鶴谷 舞 様
岩瀬 郵史 様	吉原 剛一 様	田頭 敦子 様	宮川 寛子 様
青木 瑞枝 様	春日 信彦 様	北爪 由紀夫 様	高木 弘司 様
川上 陽子 様	本吉 文夫 様	沖 斗南 様	加田 知佳乃 様
福代 映山 様	重原 綾子 様	牧 裕子 様	北山 卓 様
松田 聡 様	五嶋 滋之 様	青木 勝重 様	伊藤 建次郎 様
平田 泰之 様	藤原 秀文 様	大塚 匠子 様	荒井 淳子 様
羽石 史生 様	島谷 桂子 様	伊藤 隆雄 様	高見 康雄 様
並原 勉 様	笹川 統 様	白坂 智恵子 様	ほかに121名3社、順不同
長瀬 正行 様	笹川 統 様	茂木 一郎 様	
武井 伸之 様	竹上 静香 様	周藤 寛幸 様	
前田 寿子 様	岩佐 恵子 様	山見 勝彦 様	
高木 紘司 様	竹中 洋介 様		



「古代ギリシャー時空を超えた旅」チケット、またはトーハクくんグッズプレゼント

特別展「古代ギリシャー時空を超えた旅」(6月21日(火)～9月19日(月・祝)、本誌4ページ)の無料観覧券(10組20名様)またはトーハクくん&ユリノキちゃんの広報大使就任を記念して(本誌13ページ)、トーハクくんのサイン入り名刺&特製ピンバッチ(セットで20名様)を抽選でプレゼントします。締切は2016年7月25日(月)必着。



トーハクくんサイン入り名刺

*プレゼントの応募方法

はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢ならびにこの号で一番おもしろかったページをご記入のうえ、下記までお送りください。発表は発送をもって替えさせていただきます。

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館 広報室
「ニュース6・7月号」プレゼント係

夏休みの特別な1日 トーハク キッズデー開催

ミュージアム・デビューも夏休みの宿題も、すべてトーハクにおまかせください!

8月15日(月)、本館と平成館考古展示室でキッズデーを開催します。

小・中学生のみなさんはもちろん、就学前の小さなお子さんにも楽しんでいただけるよう、簡単なワークショップやお芝居仕立てのツアーから、宿題にも役立つワークシート、ギャラリートークまで、さまざまなプログラムを用意してお待ちしております。ベビーカーでの観覧はもちろんのこと、託児サービス(事前申込制、有料)や授乳室、おむつ替え環境も整っているので、小さなお子さん連れでも安心です。

8月15日(月) 9:30～17:00 入館料:高校生以下は無料



「クレオパトラとエジプトの王妃展」でのキッズデーの様子(2015年)

東京国立博物館利用案内

開館時間:

9:30～17:00(入館は開館の30分前まで)

- 12月までの特別展開催期間中の金曜日は20:00まで
- 7月・8月の水曜日は20:00まで
- 6月22日(水)～7月10日(日)は本館のみ20:00まで
- 9月までの土・日曜、祝日は18:00まで
- 10月14日(金)・15日(土)は22:00まで
- 11月3日(木・祝)・5日(土)は20:00まで
- 6月14日(火)より黒田記念館は17:00まで

休館日:

月曜日(祝日・休日にあたる場合は開館、翌平日休館)

- 6月27日(月)、7月4日(月)は本館のみ開館
- 8月15日(月)は開館
- 2016年の年末は12月23日(金・祝)まで開館、2017年は1月2日(月・休)から開館

*特別展等の開催に伴い、開館時間及び休館日は変更になることがあります。

総合文化展観覧料金:

一般=620(520)円 大学生=410(310)円

- ()内は20名以上の団体料金
- 障がい者とその介護者1名は無料。満70歳以上、高校生以下および18歳未満の方は無料
- 敬老の日(9月19日(月・祝))は、総合文化展のみ無料

最新情報は、ウェブサイト、Facebook、Twitter、メールマガジンで!
東京国立博物館ウェブサイト
<http://www.tnm.jp/>

*各種イベントのお申込に際してご提供いただいた個人情報は、当該目的にのみ使用させていただきます。当館は個人情報に関する法令を遵守し、適正な管理・利用と保障に万全を尽くします。

TNM & TOPPAN ミュージアムシアター

○VR作品『洛中洛外図屏風 舟木本』～7月10日(日)

・前期(～5月29日(日)) 京散策 四条河原から方広寺編

・後期(6月1日(水)～7月10日(日)) 京散策 寺社巡りと二条城編

国宝指定決定を記念して、VR作品『洛中洛外図屏風 舟木本』を上演。これまでミュージアムシアターでご紹介した数多くの解説を再編集し、前期と後期に分け、魅力的あふれる舟木本の世界へ皆様をご案内します。

○VR作品『東博のミイラ デジタル解剖室へようこそ(仮)』7月13日(水)～

料金:一般・大学生・高校生:500円、小学生・中学生:300円、未就学児、障がい者及び同伴者1名:無料(1作品/1回あたり)

*国宝指定決定記念キャンペーンとして、VR作品『洛中洛外図屏風 舟木本』上演期間中の夜間開館日に、特別イベントを実施予定です。詳細はミュージアムシアターのウェブサイトでご確認ください。

*夏休み期間中(7月13日(水)～9月4日(日))は、小・中学生が鑑賞無料です。

*総合文化展とセット購入で一般:1,000円/大学生800円

*所要時間は約40分です。鑑賞には当日の予約が必要です。

*演目・スケジュールは都合により変更になる場合があります。

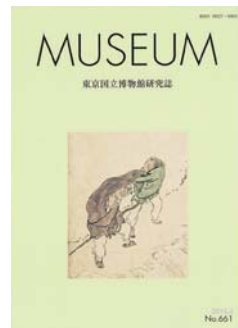
*詳細はウェブサイトをご覧ください。URL <http://www.toppa-vr.jp/mt/>

MUSEUM 661号(2016年4月15日発行)の掲載論文

- ①「『研究ノート』板立馬」の正体—絵馬先行馬形説の否定—坪井利剛(絵馬文化研究所主宰)
- ②「『研究ノート』与謝蕪村筆「山野行楽図屏風」試論」内山かおる(東北学院大学非常勤講師)
- ③「『資料紹介』西郷隆盛の書と「七言絶句」官途逃去遠捜奇」の普及—小林清親筆「西郷隆盛像」との関係から—恵美千鶴子(当館百五十年史編集室主任研究員)

お問合せ:当館ミュージアムショップまたは中央公論事業出版(電話03-5244-5723)

定価:1,543円(税込)



東京国立博物館ニュースの定期購読

年間(6冊分)を1,000円の送料・事務費でご自宅にお届けします。パスポート・ベーシックと同時申し込みで100円割引(会員期間と同一期間の購読に限る)。
*次号よりご送付希望の場合、締切は7月10日(日)です。

東京国立博物館友の会&パスポート

友の会

発行日から1年間有効

年会費 10,300円

*継続入会(パスポート・ベーシックを含む)の場合は9,800円

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも観覧可能。特別展観覧券(12枚)の配布、そのほか本誌の定期郵送など様々な特典があります。

パスポート

発行日から1年間有効

一般 4,100円

29歳以下 3,000円

学生 2,500円

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも、特別展は1回ずつ計6回まで観覧可能です。

ベーシック

発行日から1年間有効

一般 1,500円

29歳以下 1,100円

学生 900円

【特典】東京国立博物館の総合文化展を何度でも観覧できます。

◎お問合せ

電話03-3822-1111(代)友の会・パスポート担当

FAX03-3821-9680

▶各種お申込みは当館窓口・ウェブサイトまたは郵便振替で

【ウェブサイト】

申込フォームよりお申し込みください。クレジットカードによる電子決済をご利用いただけます。

【郵便振替でのお申込】

- 振替用紙に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・職業・年齢・性別・メールアドレスを楷書でご記入ください。
- 振替用紙の半券が領収書になります。有効期間終了まで保管しておいてください。
- 振替手数料はお客様負担となります。
- ご入金確認日より会員証等がお手元に届くまで2週間程度かかります。

友の会

加入者名(振替先)東京国立博物館友の会

口座番号00160-6-406616

- 振替用紙には申込区分(新規・継続)を記入し、[継続]の方は、有効期限内の会員証等のコピーを郵送またはFAXでお送りください。

東京国立博物館ニュースの定期購読&パスポート・ベーシック

加入者名(振替先)東京国立博物館パスポート&ニュース
口座番号00140-1-668060

- パスポート・ベーシックの申し込みの場合、振替用紙に申込区分([パスポート・ベーシック][一般・29歳以下・学生])を記入し、[29歳以下]・[学生]の方は、年齢のわかる身分証明証のコピーを郵送またはFAXでお送りください。

*一度納められた料金の払戻はいたしません。

1 水	特別公開「新発見! 天正遣欧少年使節 伊東マンショの肖像」 特別展「黄金のアフガニスタン—守りぬかれたシルクロードの秘宝—」
2 木	東 11:00
3 金	夜間開館 (20:00まで) 法 15:00
4 土	時間延長 (18:00まで) 樹 13:30 本 14:00
5 日	時間延長 (18:00まで) 作 13:30 考 14:30 初夏東博寄席 13:30 平成館大講堂*1
6 月	休館日
7 火	G「経塚出土の瓦経」14:00 平成館考古展示室 建 11:00
8 水	
9 木	庭 14:00 本 14:00
10 金	夜間開館 (20:00まで) 英 14:00
11 土	時間延長 (18:00まで) 陶 14:30
12 日	時間延長 (18:00まで) 近 13:00 浮 14:00 初夏のコンサート 15:00 平成館ラウンジ*2
13 月	休館日
14 火	
15 水	
16 木	彫 15:00
17 金	夜間開館 (20:00まで) 樹 13:30
18 土	時間延長 (18:00まで) 講「中国の漆工の歴史」13:30 平成館大講堂 建 11:00 本 14:00 法 15:00
19 日	時間延長 (18:00まで) 東 11:00 英 11:00 茶 12:30、14:00 浮 14:00 考 14:30 ファミリーコンサート① 13:00 ② 15:00 平成館ラウンジ*3
20 月	休館日
21 火	特別展「ほほえみの御仏—二つの半珈思惟像—」 特別展「古代ギリシャ—時空を超えた旅—」
22 水	本館のみ夜間開館 (20:00まで)
23 木	本館のみ夜間開館 (20:00まで) 本 14:00
24 金	夜間開館 (20:00まで)
25 土	時間延長 (18:00まで)、本館は夜間開館 (20:00まで) 【ギリシャ】「ギリシャ美術を巡る旅—神々と人間の出会うところ—」13:30 平成館大講堂*4 刀 13:30
26 日	時間延長 (18:00まで)、本館は夜間開館 (20:00まで) 彫 11:00
27 月	休館日 本館のみ開館 (20:00まで)
28 火	本館のみ夜間開館 (20:00まで) G「伊東マンショの肖像と日伊交流」14:00 本館地下教育普及スペース
29 水	本館のみ夜間開館 (20:00まで)
30 木	本館のみ夜間開館 (20:00まで)

*1 有料イベント。詳細は本誌14ページ *2 有料イベント。チケットは完売しました

*3 詳細は本誌14ページ *4 事前申込制。申し込みは締め切りしました

【ギリシャ】＝特別展「古代ギリシャ—時空を超えた旅—」関連事業。詳細は本誌4ページ

1 金	夜間開館 (20:00まで) 法 15:00
2 土	時間延長 (18:00まで)、本館は夜間開館 (20:00まで) 樹 13:30 本 14:00
3 日	時間延長 (18:00まで)、本館は夜間開館 (20:00まで) 作 13:30 考 14:30
4 月	休館日 本館のみ開館 (20:00まで)
5 火	本館のみ夜間開館 (20:00まで) 親と子のギャラリー「美術のうら側探検隊」 G「中世日本の絵画と蘇軾」14:00 本館地下教育普及スペース 建 11:00
6 水	夜間開館 (20:00まで)
7 木	本館のみ夜間開館 (20:00まで) 東 11:00
8 金	夜間開館 (20:00まで) 英 14:00
9 土	時間延長 (18:00まで)、本館は夜間開館 (20:00まで) 陶 14:30
10 日	時間延長 (18:00まで)、本館は夜間開館 (20:00まで) 近 13:00 浮 14:00
11 月	休館日
12 火	G「百済の文様磚」14:00 東洋館10室
13 水	夜間開館 (20:00まで)
14 木	庭 14:00 本 14:00
15 金	夜間開館 (20:00まで) 樹 13:30
16 土	時間延長 (18:00まで) 建 11:00 (手話通訳付) 本 14:00 法 15:00
17 日	時間延長 (18:00まで) 東 11:00 英 11:00 茶 12:30、14:00 浮 14:00 考 14:30
18 月・祝	時間延長 (18:00まで)
19 火	休館日
20 水	夜間開館 (20:00まで)
21 木	彫 15:00
22 金	夜間開館 (20:00まで)
23 土	時間延長 (18:00まで) W「からだが動くエビを作ってみよう」13:00 刀 13:30
24 日	時間延長 (18:00まで) W「からだが動くエビを作ってみよう」13:00 彫 11:00
25 月	休館日 【ギリシャ】キッズデー 10:00～15:00
26 火	G「海北塚式須恵器について」14:00 平成館考古展示室
27 水	夜間開館 (20:00まで)
28 木	本 14:00
29 金	夜間開館 (20:00まで)
30 土	時間延長 (18:00まで) 講「国宝・餓鬼草紙と六道の美術」13:30 平成館大講堂
31 日	時間延長 (18:00まで)

(8/28まで) (9/19まで)

講＝月例講演会等、詳細は本誌12ページ (特別展関連事業については、当該ページ)

G＝ギャラリートーク、詳細は本誌12ページ

W＝ワークショップ、ファミリーワークショップ、詳細は本誌12ページ

＝託児サービス実施日 (12:30～15:30) 事前予約制 有料

作＝ボランティアによる子どもたちのアートスタジオ 事前申込制 詳細は本誌前号13ページ、6月分は締め切りしました

本＝ボランティアによる本館ハイライトツアー、集合場所：本館1階エントランス

浮＝ボランティアによる浮世絵ガイド、集合場所：本館1階エントランス

陶＝ボランティアによる陶磁ガイド、集合場所：本館1階エントランス

彫＝ボランティアによる彫刻ガイド、集合場所：本館1階エントランス

樹＝ボランティアによる樹木ツアー、集合場所：本館1階エントランス

考＝ボランティアによる考古展示室ガイド、集合場所：平成館考古展示室入口

茶＝ボランティアによる応挙館での茶会、集合場所：本館1階エントランス (参加費500円、先着15名、開始30分前に集合場所で整理券配布)

庭＝ボランティアによる庭園茶室ツアー、集合場所：本館1階エントランス (先着18名、開始30分前に集合場所で整理券配布)

英＝ボランティアによる英語ガイド (日本美術の流れ)、集合場所：本館1階エントランス

建＝ボランティアによるたてもの散歩ツアー、集合場所：本館1階エントランス

近＝ボランティアによる近代の美術ガイド、集合場所：本館1階エントランス

刀＝ボランティアによる刀剣・武士の装いツアー、集合場所：本館1階エントランス

東＝ボランティアによる東洋館ツアー、集合場所：東洋館1階エントランス (6月は「仏像の旅」、7月は「東洋館ハイライト」をご案内します)

法＝ボランティアによる法隆寺宝物館ガイド、集合場所：法隆寺宝物館1階エントランス

※屋外で実施するツアー・ガイドは雨天の場合中止することがあります。